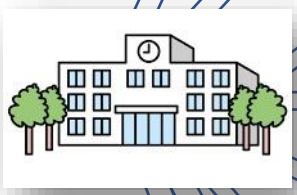
北はりま特別支援学校　高等部を卒業したら・・・



就労（高等部卒業時点で就労を目指す場合）

職業訓練校等（近い将来、就労を目指す場合）

① 兵庫県立障害者高等技術専門学院〈神戸市西区曙町〉
最長１年、総合実務科　15 名

② 兵庫障害者職業センター〈神戸市灘区〉
職業準備支援事業、ワークトレーニングコース

③ 北播磨障害者就業・生活支援センター〈三木市緑が丘町〉

就労移行支援事業所（近い将来、就労を目指す場合）
期間 ： 最長24ヶ月（2年）

就労継続支援Ａ型事業所（雇用型）
（就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練等が受けられる）
期間 ： 年限なし ハローワークに求人登録が必要

就労継続支援Ｂ型事業所（非雇用型）
（就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練等が受けられる）
期間 ： 年限なし

生活介護事業所
（食事や入浴、排泄等の支援、創作的活動、生産活動）
期間 ： 年限なし 医師、看護師の配置がある

自立訓練、生活訓練（地域生活へ移行を目指す）
期間 ： 最長24ヶ月（2年）

地域活動支援センター
（創作的活動、生産活動の機会、社会との交流、自立及び社会参加）
期間 ：年限なし



「一般就労」と「福祉就労」

「一般就労」とは。企業や公的機関などに就職して、労働契約を結んで働く一般的な労働形態のことをいいます。

最近世間を騒がせている障害者の法的雇用率という言葉をご存じの方も多いかと思います。 令和 3 年 3 月 1 日から民間企業の法定雇用率は『2.3パーセント』になりました。国は各省庁を始め企業にも障害者の雇用を積極的に進めるよう目標値を定めています。

特別支援学校には、県立高等学校や大学、専門学校のように学校向けに「求人票」は届きません。では、どうやって企業に就職するか？ まずは職場体験実習からです！ 生徒本人の得意なこと、苦手なことをきちんと相手企業様にお伝えし、仕事体験をさせていただきます。体験して、もっとやってみたい❣と本人が思い、おっ、こんな仕事任せそう❗と思ってもらえたら、さらに実習を重ねます。実習期間は企業（会社）によっていろいろ。そうして、実習を積み重ねることで「じゃあ、卒業後働いてみる？」という雇用につながるのです。

「福祉就労」とは、労働はあくまでも福祉サービスや訓練の一環です。出欠、作業の時間（勤務時間）、作業量などは利用者の希望によって決められます。

通勤のための送迎をしてもらえたり、体調に合わせて出勤できたり、作業中に休憩ができたり、工賃は安いですが、本人の状態に合わせた働き方ができます。



就労移行支援事業

【利用者】

・一般就労等を希望し、知識・能力の向上、実習。職場探し等を通じ、適正に合った職場への就労等が見込まれる者（65 歳未満の者）

①企業等へ就労を希望する者

②技術を習得し、在宅で就労・起業を希望する者

【サービス内容等】

・一般就労等への移行に向けて、事業所内や企業における作業や実習、適正にあった職場探し、就労後の定着支援のための支援等を実施。

・通所によるサービスを原則としつつ、個別支援計画の進捗状況に応じ、職場訪問等によるサービスの組み合わせ。

・利用者ごとに、標準期間（24 か月）内で利用期間を設定。

【人員配置】

・サービス管理責任者

・職業指導員 等

利用者 6 人に対して指導員 1 人

・就労支援員

利用者 15 人に対して支援員 1 人

就労継続支援事業（A 型）

【利用者】

・就労機会の提供を通じ、生産活動にかかる知識および能力の向上を図ることにより、雇用契約に基づく就労が可能な者（利用開始時、65 歳未満の者）

①就労移行支援事業を利用したが、企業等の雇用に結びつかなかった者

②盲・ろう・養護学校を卒業して就職活動を行ったが、企業等の雇用に結びつかなかった者

③企業等を離職した者等就労経験のある者で、現に雇用関係がない者

【サービス内容等】

・通所により、雇用契約に基づく就労の機会を提供するとともに、一般就労に向けて支援。

・一定の範囲内で障がい者以外の雇用が可能。

・多様な雇用形態により、多くの就労機会を確保できるよう、障害者の利用定員 10 人からの事業実施が可能。

【人員配置】

・サービス管理責任者

・職業指導員 等

利用者 10 人に対して指導員1人

就労継続支援 B 型

【利用者】

・就労移行支援事業所等を利用したが一般企業等の雇用に結びつかない者や一定年齢に達している者などであって、就労の機会等を通じ、生産活動にかかる知識および能力の向上や維持が期待される者

①企業等や就労継続支援事業（雇用型）での就労経験がある者であって、年齢や体力の面で雇用されることが困難となった者

②就労移行支援事業を利用したが、企業等または就労継続支援事業（雇用型）の雇用に結びつかなかった者

③①、②に該当しない者であって、50歳に達している者、または試行の結果、企業等の雇用、就労移行支援事業（雇用型）の利用が困難と判断された者

【サービス内容等】

・通所により、就労や生産活動の機会を提供（雇用契約は結ばない）するとともに、一般就労に必要な知識、能力が高まった者は、一般就労等への移行に向けて支援。

・平均工賃が工賃控除程度の水準（月額 3,000 円程度）を上回ることを事業者指定の要件とする。

・事業者は、平均工賃の目標水準を設定し、実績と併せて都道府県知事への報告、公表。

・利用期間の制限なし。

【人員配置】

・サービス管理責任者

・職業指導員　等

利用者 10 人に対して指導員1人

（生産活動支援体制強化型の場合は、利用者 7.5 人に対して指導者 1 人）

就労継続支援 A 型と B 型の違い

『就労継続支援事業』とは…

一般の企業に雇用されることが困難な方に働く場を提供するとともに、知識および能力の向上のために必要な訓練を行うところ。

『就労継続支援 A 型と B 型の主な違いは?』

雇用契約の有無。つまり事業者と利用者の雇用関係が成立しているか、いないかという点である。

『A 型事業の対象者』…

企業等に就労することが困難な障害のある方に対して、配慮があれば雇用契約に基づいた就労が可能な方。最終的には一般企業への就労を目指す。

＊ハローワークに求職登録が必要

『B 型事業の対象者』…

年齢や体力などの理由で、雇用契約を結んで働くことが難しい方。生産性を気にすることなく、症状や体調に合わせて自分のペースで働くことができる。

家庭生活・学校生活で身につけてほしいこと

① あいさつ ・・・ 朝起きて、家族に「おはよう（ございます）」言えていますか？
家の近所で、学校の廊下ですれ違う時、「こんにちは」などあいさつできていますか？

→ ポケットに手を入れたままや腕を組んでいては〈さわやか〉ではありません。
相手に伝わらない声の大きさも、あいさつとは言えません。

② 身だしなみ ・・・ ポケットにいつもハンカチとティッシュはいっていますか？
爪は短く切っていますか？
手洗いは石鹸を使って手首までしっかり洗えていますか？
髪の長さは清潔感がありますか？

→ 爪噛みの癖は校内実習でも NG です。肩にフケが落ちていると不潔に見えます。
ひげそりは毎朝行うことが難しくても 2，3 日に一度は努力しましょう。
前髪が長すぎるのはだらしなく見えます。

③ 時間を守る ・・・ 電車やバスはやってくる時間が決まっています。スクールバスも同じです。
毎朝決まった時間に起きて、登校の準備をしていますか？

→ 会社は就業開始時間が決まっています。守れないと信頼を失います。
また、会社員になると会議などもあり開始時間に遅れると周りの人たちに迷惑をかけます。
自分の仕事を決められた時間以外にさせられるのも嫌ですよね。

④ ルールに従う ・・・ 職場は「安全第一！」です。
交通ルールもひとりひとりの安全を守るためにあります。
スポーツにもルールがあります。あの激しいスポーツ「ラグビー」の選手もルールを守ってがんばりました。

→ トランプのゲームにもテレビゲームにもルールはありますよね。ルールを無視していては友だちと楽しく過ごせません。
仕事、作業を進める上では手順があります。それを勝手に変える人は会社に敬遠されます。

⑤ 連絡・報告・相談 ・・・ 失敗も包み隠さず報告します。学校卒業後お世話になる企業、事業所へは高等部 3 年生の担任が引継ぎに行きます。卒業までにあったいろいろな事（特に困ったこと）はすべてお話しします。
これからの生活で同じ失敗をしないためです。

→ もし失敗したことを伝えなければ、また同じ失敗を繰り返してしまいます。
会社で製品を作るとき、失敗を隠していると不良品を出荷したことになり、会社に損害を与えます。
「信頼」を失います。

⑥　生活リズム ・・・ 規則正しい生活を送る習慣を身につけることが大切です。
早寝、早起きできることも健康維持のために必要な習慣です。
働くことは体力勝負です。

→ 毎日元気に仕事に取り組めないことは、仕事を続けることが難しくなります。

⑦　余暇の充実 ・・・ 余暇を充実させることが働き続けることにつながります。
ダンス、音楽、乗り鉄、撮り鉄、 なんでも良いです。本人が楽しめるものを、ひとつだけでなくいくつももっているといいですね。

→　余暇を知らないため、休日は１日中ゲームに没頭してしまい、生活リズムが崩れます。
「何のために働くのか？」がわからず仕事を続ける意欲が低下します。